

制約社員 誰もがなり得る

松山大で
セミナー 働きやすい職場に

仕事と家庭の両立などに配慮する県版イクボス「ひめボス」と働き方改革に関するセミナーが5日、松山市文京町の松山大であつた。県内の会社員や学生が、年齢や性別にかかわらず働きやすい職場づくりに向け現状を見つめ直した。

県と松山大が主催し、企業研修などを手掛けるオフイス・カラー（今治市）の水谷紀子代表らが講演した。水谷代表は共働き世帯の増加などにより、今後、育児や介護などの事情で仕事を制限がかかる「制約社員」に誰もがなり得ると説明。「男女が働いて休む。短時間で成果を出す。さま

ざまな条件の人が働く」という意識改革が大切」と呼び掛けた。

菓子製造のあわしま堂（八幡浜市）は育児休業組みを紹介した。

（中野貴衣）



働きやすい職場づくりへ意識改革の必要性を訴えたオフィス・カラーの水谷紀子代表
＝5日午後、松山市文京町